

広報ひゅうが

No. 93 1963 1月号 毎月10日発行

宮崎県日向市役所 発行人 藤井満義 編集人 企画室広報統計係

昭和31年9月21日第3種郵便物認可

市の人口

(1月1日)

男 19,480

女 21,166

計 40,646

世帯数 9,322

今月の納税
市民税が4期
保険税が9期
早目に市金庫へ



○……………として保存下さい……………○

日向市政にも ようやく春の訪れが…

さらに大日向市建設へ努力

日向市長 藤井満義



明けましておめでとうございます。
市民の皆さまもいよいよ健勝で
昭和38年の新春をお迎えのことと心
からおよろこび申し上げます。

わたしたちは新年を迎えるそのたびに何か心あらたなよろこ
びを感じないではおられません。それは新しいものには常に夢
があり、希望があるからだと思えます。人口4万をこえ、日夜
成長を続けている私共の日向市は、ことしもまた更によりよい
日向市へとたゆみない発展を続けるものと信じます。

かえりみますと、昭和37年は日向市が躍進するための大きな
足がかりをつくらした誠意義深い年でありました。農村ではこ
れという暴風雨による被害もなく、例年にない豊作に恵まられ
ましたし、一般の経済状態もまづまづの年であったと思えます。

また永い間待ち望んでいました細島臨海工業地帯の工場誘致
の念願も、鉄興社進出が具体化して、ことしの4月からは、い
よいよ工場建設のツチ音が聞かれることになりました。鉄興社
は引き続き合金鉄工場建設計画も進めているようです。

問題の日向延岡地域の新産業都市指定のことにつきましても

昨春以来、各位のご協力のもとに、全県民が一体とな
って強力な運動を展開しており、その見透しはきわめ
て明るいものになってまいりました。

ともかく、日向市にも永い冬の季節が去ってよう
やく春のきざしがみえたわけで、これもひとえに市民皆
さまのご協力があったこそと感謝いたしております。
しかしながら、これからはお互に考えなければなら
ない多くの難かしい問題があるようです。

たとえば、折角苦勞して生まれた「鉄興社」という長男をどう
育てて行くか……。このことは次の大きな工場誘致にもつな
がるわけで、親であるわたしたち市民、あるいは県民がよほど考
えなければならないことだと思えます。大企業の受入態勢を整
えるということは、決してなまやさしいことではないからであ
ります。

また有史以来の新産都市指定問題も、みんなの特別な理解と
一体的な努力が絶対必要であることは申すまでもありません。
またこのような新しい郷土づくりの仕事のうちで、近郊農山漁
村の構造を改善して、みんなの高く安定したくらし向きを築き
あげるといふ大事業にも、やはりみなさまの智恵と努力がほん
とうに結集されなければならないでしょう。

その他幾多の難問題もありますが、ことしも新しい数々の期
待と変ることのない誠実の誓いを新たに、平和な住みよい郷土
大日向市の建設に全力をあげて努力したいと決意いたしました
何とぞことしもよりよきご支援ご協力を切にお願い致します。

(写真は未来の工業都市日向市)

西日本一の工業用水

全長9.2キロ
工費13億円

で第一期工事に着工

細島臨海工業地帯の県営工業用水道起工式は、先月十一日、細島臨海工業地帯第一区の本松で行なわれました。

この工業用水工事は、東郷村中の原から取水し、全長九千二百五十メートルで鉄管とずい道で細島臨海工業地帯へ工業用水をおくるものです。第一期工事費は十三億円で、昭和三十九年三月十五日までに完成します。

供給量は、第一期で十二万五千トン(一日)ですが、ずい道をはじめ基本設計はすべて二十五万ト

商工業者の皆さんへ

宮崎県火災共済組合は、昭和31年12月に大蔵省、通産省の認可を受けてから順調な歩みをつけ、昨年10月末で契約高が16億7千万円を突破しました。ことしはさらに22億円の契約を目標に、いま契約目標達成特別運動を行なっています。この組合は、みなさんもご存知のように中小商工業者の相互扶助、福利増進をはかる目的でできたもので、組合員が火災にあつたとき保険金を支払うようになつており、中小商工業者ならどなたでも加入できます。

共済金(保険金)の契約は10万円から百50万円までいろいろあり、不動産、不動産に対して契約でき、一ヶ年間の掛金は次のとおりです。一般物件Ⅱ四二〇円(保険会社五〇〇円) 住宅物件Ⅱ三〇〇円(保険会社

ンで西日本一の規模をもち、将来細島地区に建設される工場群の「血液」として利用されます。全水道のうち四千九百メートルがずい道(高さ、巾とも一・七メートル)で取水口の取水量は二十六万七千五百トンになっています。

(写真は工業用水起工式)

三三〇〇円)その他のいろいろ有利な点がありますので、大いに利用されるようおすすしめします。なおくわしいことは県火災共済組合(TEL7572)までおたずねください。

新有権者の感想文募集

いま新有権者の感想文を募集しています。文の内容は、新有権者としての民主政治、とくに選挙に対する自覚を内容としたもので、標題は自由です。

- △枚数Ⅱ四百字詰原稿用紙十枚以内
- △応募資格Ⅱ昭和十七年一月一日から昭和十八年十二月三十一日までの間に生まれた者。
- △締切りⅡ一月三十一日
- △提出先Ⅱ東京都千代田区霞ヶ関一の一、自治省選挙局管理課

ふるってご応募ください。

福祉事務所が移転

日向市福祉事務所は、いままで市役所庁舎のうしろ西側に事務所を設けていましたが、ここの前のグラウンド西側(高校女子寄宿舎あと)に移転し、仕事をこなしています。

引揚者給付金、遺族年金、児童扶養関係、生活保護、社会福祉協議会関係についての相談は福祉事務所までおいください。

国民年金あれこれ

◆：福祉年金を

受けている人へ：◆

◎未支給年金の請求時効

老令年金等福祉年金をもらっている人が死亡された場合は、死亡後でも未支給年金が請求できることとなります。届出が六ヶ月を超えておくと六ヶ月で時効となりもらえませんが、ご注意ください。

◎公的年金との併合

昭和37年10月1日から法の改正で公的年金と福祉年金はともにももらえるようになりました。恩給は二万四千円までの人、扶助料は七万円までの人で戦争公務によるものとなっています。

◆：成人された方は

国民年金加入該当者：◆
国民年金法第七条で満二十才となった日から被保険者とする。と規定されており、ことし成人された方は全部該当します。早く市民課年金係へ届け出てください。なお高校、大学(ただし夜間部は除く)、在学者、勤めている人で厚生年金や共済組合に加入している人は適用されません。わからないことがありましたら国民年金係までどうぞ。

すぐれた種豚を導入
その名はランドレース



このほど「畜産センター」に川南種畜場から英国系ランドレース種雄豚を導入しました。この豚は昨年県が英国、スエーデン等の原産地から導入し、川南種畜場で育成された優秀種豚です。この豚の配合目的は、いま評判の発育が早く、肉質の良い一代雑豚をつくることです。

みなさんのご希望により、いつでも人口受精を行ないますが、ヨークシャ種パークシャ種の登録豚でなければなりません。また、原則として農協預託豚を対象に行ないますが、その他の豚についても特別な場合は人口受精を行ないます。

申込みは電話(畜産センター4076番)で結構ですが、大体の発情日時をお知らせください。また仔豚が生まれてからの飼育管理については、その都度係員が指導いたします。

畜産共進会開催

県内畜産共進会が21日日向市の家畜市場で開かれることになりました。

ごらんになると参考になる点が多いと思いますので多数おいでください。